

長岡京カルチャーカレッジ 文学講座

源氏物語を読む ～常夏の巻～

源氏物語には54の巻があります。今回は 古文の「常夏」(とこなつ)は夏に咲く花で、「撫子」(なでこ)の別名です。けれども和歌では、「常夏」と「撫子」は区別して詠まれています。どのように使い分けされているか、については、講座でご紹介します。

今回の講座は全4回ですので、常夏の巻の後半を取りあげます。かわいらしい姫君が昼寝している場面から読み始めます。古文を読みながら、当時の習慣や儀礼など、初めての方にも分かりやすくお話しします。

夏の昼下がり、源氏物語を一緒に読んでみましょう。

●会 場

長岡京市中央生涯学習センター 4階/学習室2・3

●日 時

第1回 平成27年8月9日(日)

第2回 平成27年8月23日(日)

第3回 平成27年9月6日(日)

第4回 平成27年9月13日(日)

各回とも 14:00～15:30(受付は13:30から)

●講 師

岩坪 健氏(同志社大学文学部教授)

●受講料

2,000円(資料代含む)※8月9日以降はご返金不可

●定 員

40名(申込みは先着順)

■申込み■

平成27年7月5日(日) 10:30より

電話・FAXまたは、直接来館にて申込み

TEL:075-963-5500 / FAX:075-963-5504

※お預かりした個人情報は当センターが責任を持って管理し、本催事実施以外の目的で使用いたしません。

【主催】長岡京市中央生涯学習センター(指定管理者:大阪ガスビジネスクリエイト株式会社)